



きいんぐみだより



2025年度 6月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ



少しずつ暑さが増してきて夏が近づいてきているのを感じるような気候になってきました。

先日はお忙しい中、懇談会へのご参加ありがとうございました。保育園での様子と各ご家庭での様子を伝え合ったり、ご家庭同士の情報や意見の交換ができたりととても素敵な懇談会となりました。今後も情報共有していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

畑ができたよ！

園庭倉庫の横に小さな畑ができました。保育者が畑の準備のために穴を掘っていると、何が始まるのか興味津々で覗きこむ様子が見られました。次第に保育者の真似がはじまり、土の袋をみんなで協力して運び、腐葉土と土を混ぜたものを畑に入れてくれました。そして完成した畑に、さつまいもの苗を植えました。毎日「さつまいも元気かな？」「早く食べたいね」とワクワクしながら園庭に様子を見に行っています。今後も幼児クラスでさまざまな野菜を植え、育てる予定です。お楽しみに！

絵本の家

給食後にお部屋中の絵本を並べて、お家を作るのが子どもたちのルーティーンになっています。迷路のように複雑に入り組んでいますが、それぞれの部屋やお風呂場、リビングなどをイメージして作っているようです。遊んだ後は大量の絵本の片付けも忘れません。絵本を運ぶ人と棚の中に戻す人に分かれて片づけるようで、「もっと持ってきて！」「これも棚に入れておいてー！」と声を掛け合いながら頑張っています。遊んだ後はしっかり片づけをして、メリハリをつけて楽しんでいきたいと思います。

バルーン遊び

「今度の運動会はバルーンをするんだよね？」と目をキラキラさせるきりん組さん。少し早いような気もしますが、ホールでバルーンを使って遊ぶ日が増えてきました。先ずは去年のきりん組さんがやった曲を流しながら持ち方や立ち方を練習しました。その後、自分たちの好きな曲でやってみたり、新しい技に挑戦してみたりしています。今後も行事に向けて新しい活動をするのではなく、日常の遊びの中で子どもたちが興味を持った活動に取り組めるような環境を作っていきます。

熱中症って何？

外が暑いある日、園庭に行く前に「どうしてねっちゅうしょうになるの？」という絵本を読みました。保育者が「こまめに水分や塩分を取ることが大切」と読み上げると「塩分ってなに？」と首を傾げる子どもたち。そのページの絵を見て塩や梅干しなどしょっぱいものだと気づいたようです。その後園庭に出る事を伝えるとお互いに声を掛け合って水分補給をする様子が見られました。保育者が対策をするのはもちろんですが、子どもたち自身が熱中症について知り、自分の体を守っていく方法を身に付けて欲しいと思います。